

めぐみの学校の子

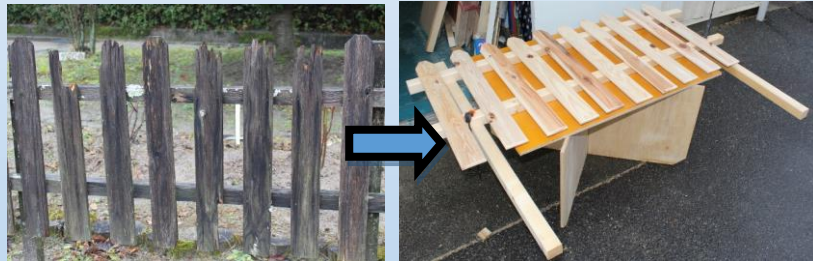
3学期であり0学期でもある

冬らしい寒さの日もあったが、いつもより温かい1月となっている。今日の天候は雨。例年なら雪になっていたことだろう。このまま雪が降らずに冬が終わってしまうかもしれない。

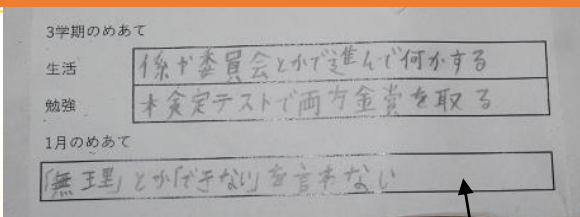
1年のまとめとなる3学期は、新年度の「0学期」と言われる。新年度の計画を考える時期でもあるからだ。まとめとして、今年度の目標「めぐみの和」をよりよいものとし、卒業、進級のために恵田っ子一人一人に力をつけ、そして、恵田っ子、保護者、恵田学区のまとまり、和を高めたい。やり残したことがないようにやっていく。また、今年度を振り返り、来年度を見据え、計画を考えていきたい。

その助けとなるのが、2学期末に行われた学校評議員会での恵田っ子の意見である。今年度内でできること、来年度行うかを検討するとよいことにわけ、考えていく。今年度内にできることとして、今、校務員さんに運動場、東屋周りの柵の新調をお願いしている。材木を用意し、加工し、現在制作中

である。代表委員の取り組みたいことも見守っているところである。



来年度の計画では、恵田っ子の意見を取り入れるのはもちろんのこと、保護者の皆様にお寄せいただいた1・2学期の学校教育へのアンケート内容、先日お願いした教育診断の結果も参考にしていきたい。



恵田っ子へ

めあてをいつも

三学期（さんがっき）と今年（ことし）のめあてが達成（たっせい）できるように一日（いちにち）一日を送（おく）っていますか。

めあてはしっかりと考（かんが）えられるのですが、時間（じかん）がたつにつれて、忘（わす）れてしまうことがあります。めあてをいつも意識（いしき）していることが大切（たいせつ）です。そして、めあてを達成（たっせい）するためにどう行動（こうどう）するかを考えておくとういことです。

六年生は、机（つくえ）に、上にあるめあての紙（かみ）がはってあります。それによって、いつでもめあてを意識（いしき）できるようになっています。とてもよいことだと思（おも）います。さらに、教室（きょうしつ）の後（うし）ろには、めあてを達成（たっせい）するためにどうするかを書（か）いた紙（かみ）が掲示（けいじ）してあります。めあてをいつも意識（いしき）し、行動（こうどう）していきましょう。

恵田小 校長室だより

令和二年一月二十三日

No. 145